

ともしび



第150号

2020年1月1日

題字は(故)黒川利雄博士

検診の 特色

- 高い精密検査受診率と高い早期がん発見率
- 専門医療機関紹介
- 高い信頼性に基づく精度管理
- 一貫したデータ管理

早期発見
早期治療

グー子ちゃん



がん検診は
定期的!

がん助くん

宮城県がん征圧イメージキャラクター



航空自衛隊

写真提供 藤原修治さま



目次

新春の挨拶	2
仙台市の胃内視鏡検診について	3
リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019みやぎ, 一番町がん啓發行進	5
がん征圧全国大会, 矢嶋先生日本対がん協会賞受賞	6
2020年度がん検診事業説明会並びにがん予防研修会	7
市町村健康まつり, ピンクリボン仙台推進委員会講演会	8
がん講演会及びパネル展, がん検診センター健康まつり	9
がん生活習慣病健診の大腸CT検査、オプション導入について	10
今日から始める減塩	12
ご寄付をいただいた方々, 継続寄付のお願い	13
2020年度黒川利雄がん研究基金研究助成金希望者募集	16

新春のご挨拶

公益財団法人
宮城県対がん協会
会長 久道 茂



新年明けましておめでとうございます。

昨年も国内外ともに大変話題の多い年でした。相変わらず自然災害が多発し、国民を苦しめました。古来より水の恵みに生かされてきた日本人が、その水でこれほど大きな苦しみを強いられるなどとは思いませんでした。

さて、年末年始休暇の間、学士会報を読んでおりましたら大変興味深い記述が載っていましたので、それを紹介したいと思います。

それは、日本で最も有名なホテルである帝国ホテル社長の定保英弥氏が「帝国ホテルのおもてなしの心」と題して講演(要約)したものです。

会社が売りに出す商品やサービスには、必ずブランドが付いて回りますが、ブランドを支えるには重要な3要素があり、それは①ハードウェア、②ソフトウェア、③ヒューマンウェアですが、最後はおもてなしの心、現場の職員の心だ、ということです。

帝国ホテルには、毎日平均5~6通、年間1500~1600通の手紙がお客様から届くそうです。多くは「さすが帝国ホテル」という声だそうですが、時には「帝国ホテルともあろうものが」とおしかりを受けることもあるといいます。さて、わが対がん協会は、年間何通のお褒めの言葉が届き、何通のおしかりの声があるのでしょうか?総務課に調べさせました。良い意見が386件、悪い意見が251件です。

帝国ホテルは、創業100年の西暦2000年に「さすが帝国ホテル推進運動」を始め、職員全員で考えて実行しているという。大切な基本プレーは、「挨拶をする」「仕事は決められたルールに則って進める」というあたりまえのプレーです。もう一つ大切にしているのは、「 $100-1=0$ 」という考え方で、職員一同「一つのミスが 全部の評価を駄目にする」と心がけているのです。わが対がん協会も「さすが宮城県対がん協会」と言われ続けるためには、職員皆さんの心からのおもてなしが重要です。

一方、いくら職員が素晴らしくても、ハードウェアである検診センターや出張検診の車が、古くて最新のものでなく汚れが目立つようでは受診者の方々は不快です。医学の進歩に従って、検診方法もかわってきます。人々の考え方もさまざまで、がん予防や救命に対する期待度もハードルが高くなっています。そのため、わが対がん協会の職員も不断の勉強を欠かさずに、変えるべきものは変え、変えてはならないものは守るという「**さすが対がん協会推進運動**」をやっていたいただければ幸いです。

今年もよい年であることを願って新春の挨拶いたします。

仙台市の 胃内視鏡検診について

公益財団法人
宮城県対がん協会
がん検診センター

副所長 加藤 勝章



また、胃内視鏡検査の同意書取得ができない方、妊娠中の方、入院中の方、胃の疾患で受療中または内視鏡による経過観察中の方、その他、重篤な疾患があり、検診として内視鏡検査の実施が困難な場合は検査医の判断で受診をお断りする場合があります。

つぎに、申し込みから結果通知までの流れについてですが、胃内視鏡検査を申し込まれた方には、仙台市から受診票と登録医療機関名簿が郵送されます。検査の予約はお手元に届いた医療機関名簿に記載されている医療機関に直接電話するなどして申し込んでください(図3)。いつから予約できるかは受診票に記載されていますので、それをよく見て電話するようにしてください。

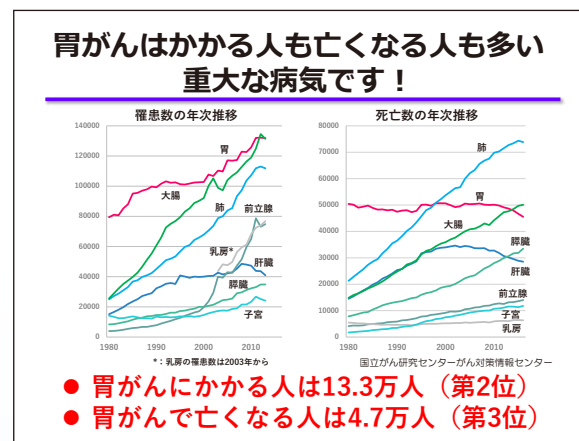


图1

仙台市の胃内視鏡検診の対象と受診の流れ

仙台市の胃がん検診はこれまで35歳以上の市民を対象に胃X線検査が行われてきましたが、今年度からは50歳以上の市民の方は胃X線検査と胃内視鏡検査が選択できるようになりました。

胃内視鏡検診は2年に1回受診することができます。今年度は50歳以上の偶数年齢にあたる方、2020年3月31日までに50歳、52歳、54歳などの年齢になる方が受診対象で、この年齢になる方は胃X線検査か胃内視鏡検査かのどちらか一方を選んで受診していただきますが、内視鏡検査を選択すれば翌年のがん検診は基本的にお休みです(図2)。胃X線検査を選択した場合は翌年も胃がん検診を受けられます。この場合は胃X線検査と胃内視鏡検査のどちらかを選択できます。奇数年齢の方の場合、今年度は胃X線検査を受診していただきますが、来年度は胃内視鏡検査も選択できます(図2)。

图2

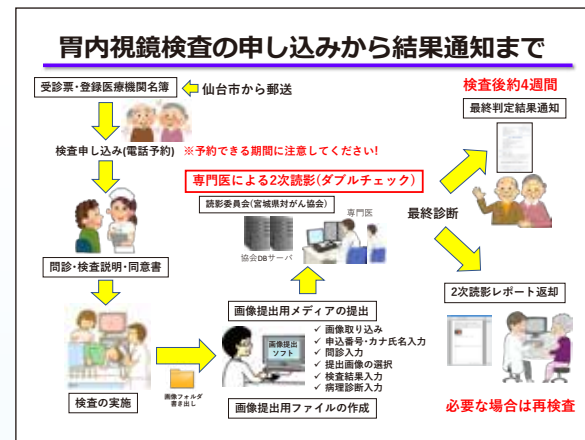


图3

予約を取ったら、検査を受けに医療機関を受診します。検査前に、問診や検査説明、同意書へのサインをしていただき、検査を行います。仙台市の胃内視鏡検診では鎮静剤や鎮痛剤などの眠くなる注射は使用できません。ご注意ください。詳しくは、検査予約をした医療機関にお問い合わせください。受診票には胃内視鏡検査を申し込まれた方への注意事項が同封されていますので、良く読んでから受診してください(図4)

仙台市胃がん検診胃内視鏡検査を 申し込まれた方への注意事項

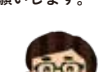
- 仙台市胃内視鏡検診では**鎮静剤や鎮痛剤は使用できません**。
 - 胃内視鏡検診と同時にヘリコバクター・ピロリ感染検査はできません。⇒ 結果通知が届いてから医療機関を受診してください。
 - 検査当日は普段からもらっているお薬の処方は原則として行いません。⇒ 同じ病院の他科の受診は別日をお願いします。
 - 血圧の薬は朝早くに飲んで構いません。
 - インスリンや血糖降下剤を内服中の方は当日朝は中止してください。
- 



图4

口からと鼻からの胃内視鏡検査の違い

胃内視鏡検査では口や鼻から内視鏡を挿入して食道・胃・十二指腸を観察します。経口内視鏡と経鼻内視鏡の違いですが、口の場合は舌の奥に咽頭反射を起こしやすい部位があって、そこでゲツとなってしまう場合があります。経鼻内視鏡は、そうした部位には触らずに挿入できるので反射は出にくいので少し楽ですが、狭い鼻腔を通るので少し痛みがあったり、こすれて鼻血がでたりすることもあります。経鼻内視鏡ができるかどうかは、医療機関にお問い合わせください。経口内視鏡でも9mm弱ですし、鼻からのものは6mm弱です。昔に比べれば、今の内視鏡は細くて柔らかくなっているので検査が楽に受けられるようになっていきます(図5)。内視鏡で胃の中を観察している最中に、何か怪しい所見があったら、生検鉗子を使って2-3mm大の組織を摘み取って顕微鏡で病理組織検査を行います。これはがんの診断に欠かせない検査です。生検は保険診療になりますので、その分の自己負担が生じることをご承知おきください。

検査後の注意については、一般的には、咽頭麻酔が切れるとのどに違和感や痛みが出ることがある。飲食はのどの麻酔が取れてから開始する(検査後1時間ほど)、生検した場合は翌日まで激しい運動や飲酒・入浴は避ける、生検後数日して再出血する場合もある、などです。検査後に違和感が続く場合、とくに、タール便(黒くてベトベトした便)やコーヒー様吐物があったら医療機関に必ず連絡してください。



図5

検査結果のダブルチェックと通知について

検査結果については、検査担当医が撮影した画像やデータを整理して読影委員会に提出し、専門医によるダブルチェックを受けます(図6)。検診では、検査を行った医師だけでなく、別な専門医が再度検査結果に目を通して最終診断を付けることとなります。最終診断がでたら、その結果は葉書で通知されます。再検査や治療が必要な場合は検査した医療機関で説明を受けてください。また、経過観察が必要とされた方は、検査実施医療機関で経過観察を受けてください。経過観察のための検査は保険診療扱いとなります。

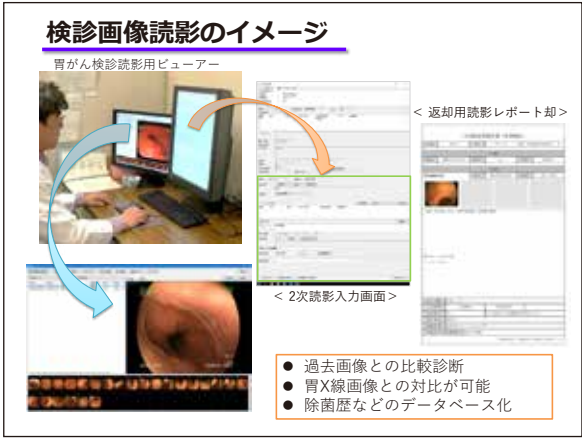


図6

胃がんとヘリコバクターピロリ感染について

胃がんの確実な危険因子はヘリコバクターピロリ菌です。この菌は小児期に感染して一生涯にわたって胃粘膜に棲みつき胃潰瘍や癌など様々な胃の病気を起こすとされています。感染するとすれば胃酸分泌が弱い幼小児期がほとんどで、成人してからの感染は稀と言われています。ピロリ菌に感染すると胃粘膜に炎症が起き、胃潰瘍や十二指腸潰瘍、ポリープなどの病気が起きやすくなります(図7)。胃炎が長期にわたって持続して胃粘膜萎縮が進展すると胃がん等の病気のリスクが高くなります。一方、ピロリ菌に感染していない人はそうした病気に殆ど罹りません。ピロリ菌感染による胃がん発生リスクは家族歴や高食塩食、喫煙などの生活習慣関連リスクが加わると更に高くなります。塩分の取り過ぎや喫煙は要注意です。

胃内視鏡検診で胃炎があると言われた方は、医療機関でピロリ菌感染検査を受けて陽性であれば保険で除菌治療を受けることができます。心配な方は検診結果通知書が届いてから病院を受診してください。除菌治療は胃酸を止めるお薬と抗生剤2種類を1週間内服します。約9割の方は1回の治療で除菌に成功します。除菌治療には胃がんのリスクを低減する働きがあると言われていますが、除菌したからと言って胃がんにならずに済むというわけではありません。除菌成功したからと言って安心して定期的に検査を受けてください。

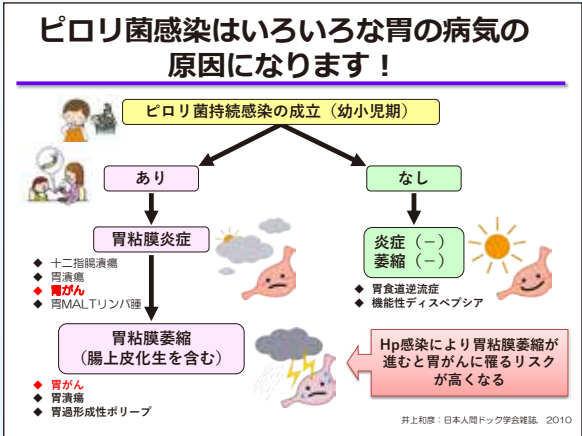


図7

おわりに

胃がんは早期発見できれば治すことができます。胃X線検診でも胃内視鏡検診でも構いません。胃がん検診を積極的に受けて胃がんの早期発見・早期治療に努めてください。

イベント報告

第12回 リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019みやぎ

8月31日(土)～9月1日(日)まで、今年もこの熱い2日間のイベントが、国際センター青葉山交流広場で開催されました。当日は2日間共に、快晴の中全員無事ゴール出来ました。

準備から参加してくれた方、差し入れしてくれた方、家族ぐるみで、また仕事の帰りにスーツに

革靴のまま参加してくれた方も居ました。

多くの協賛サポートを頂き、華やかに始まり、静寂の夜を過ごし、夜明け、フィナーレを迎えられて感動のラストを迎える事が出来ました。

関係、各位全ての皆様、本当にありがとうございました。



一番町がん啓発行進

9月1日(日)、第12回目となる一番町啓発行進を実施しました。宮城県、仙台市、宮婦連及び、がん検診受診率向上に向けた協定企業の皆様に多数(約80名)参加していただき、総勢191名となりました。昨年まで同日に一番町で開催されていた大道芸のイベントが今年はなかったため、街中の人手は昨年ほどではない印象でしたが、その分啓発行進が目立って良かったのではないのでしょうか。協力企業のみなさまのおかげで、年々行進の参加人数が増えてきたため、今回は列を二つに分けて行進してみました。さらに、コープ共済の人気キャラクター「こーすけ」が一緒に行進してくれました。30分にわたる行進を歩ききれるのか心配でしたが、みごとに歩ききってくれました。真っ赤な姿が大変目立っていてよかったです。参加していただいた皆様、お疲れ様でした。



がん征圧全国大会

がん検診の重要性とがん予防の啓発に取り組む関係者が集まる「がん征圧全国大会」が愛媛県松山市の市民会館にて9月13日(金)開催されました。今回の大会は「がん征圧 愛媛ではぐくむ心と体」をテーマに行政や全国の支部関係者など約1100人が参加し、がん撲滅に向けて決意を新たにしました。

日本対がん協会賞は個人4名と1団体が受賞され、その中の一人として杜の都産業保健会一番町健診クリニックの矢嶋聰先生が表彰されました。矢嶋先生は車検診における婦人科検診の基礎を築き、子宮がん検診の精度向上などに大きく貢献した功績が認められ今回の受賞となりました。また、朝日がん大賞とがん征圧スローガン入賞者、永年勤続者の各表彰も執り行われました。

「ポジティブに、自分に活性化して向き合おう～がんは成長のチャンス～」と題し、作家・作詞家で知られる、なかにし礼さんの記念講演も行われ、二度にわたる食道がんの経験から「がんにな

なった体を一人の友達と思って付き合うことで人間として成長した。がんだと知って落ち込んでしまっただけ。医者に頼り過ぎず前向きに自分で考えることで新しい人生が切り開ける」と、闘病生活で自身と向き合う中で命のありがたみと執筆や作詞活動に力が入るようになったと心に残るお話が聞けました。

最後に愛媛県立医療技術大学の学生による検診啓発運動についての話や、次期開催の宮崎県支部からの挨拶で幕を閉じました。



矢嶋先生日本対がん協会賞受賞

上の記事でも触れていますが、杜の都産業保健会一番町健診クリニックの矢嶋聰先生が日本対がん協会賞を受賞されました。矢嶋先生は車検診による婦人科検診の基礎を築くとともに、子宮がん検診の精度管理に寄与されました。1988年から2006年までは宮城県対がん協会の副会長として、宮城県のがん対策に貢献していただきました。また、長年にわたり日本産婦人科学会の理事も務められ、宮城県のみならず、全国的にもがん対策にご尽力いただきました。2007年からは杜の都産業保健会一番町健診クリニックに勤務され、現在でも精力的に細胞診にかかわり続けていらっしゃいます。

矢嶋先生おめでとうございます。



2020年度がん検診事業説明会並びにがん予防研修会

10月3日(木)に県内各市町村及び主たる事業所の担当者等を対象として「2020年度がん検診事業説明会並びにがん予防研修会」がフォレスト仙台で開催されました。

午前中はがん検診事業説明会として、阿部洋事務局長による次年度の各種検診の基本方針の説明があり、その後、がん検診センター加藤勝章副所長から、「大腸CT検査のオプション化について」と題しての講演をいただき、深尾彰研究局局長からは、「個別リスクに基づく適切な胃がん検診提供体制構築に関する研究中間報告」と題しての講演をいただきました。大腸CTについては今回別な記事にも掲載しております。大変魅力的な検査となっておりますので、ぜひご検討ください。



昼食をはさんで午後からは、がん予防研修会が行われました。

東北大学災害科学国際研究所災害産婦人科学分野、東北大学大学院医学系研究科災害産婦人科学分野 教授の伊藤潔先生から「子宮がん―世界、日本、宮城県の動向―」、がん検診センター渋谷大助所長には「がん検診の基本について」についてご講演をいただきました。参加された皆さんは、市町村や企業のがん検診の担当者ということもあり、大変熱心に聞いていらっしゃいました。





市町村健康まつり

今年も、各地で市町村健康まつりが開催されましたが、台風19号が県内に被害をもたらした事により、残念ながら10月に予定されていた色麻町、大崎市、丸森町の健康まつりは中止せざるを得ない状況となりました。

例年健康まつりは、7月頃から始まり10月～11月に集中して、ほぼ毎週のように開催されております。県民の健康に対する関心は、年々高くなり、測定関係や体験等が大人気で、開場前から整理券を求めて並ぶほど多くの来場者で賑わいました。

最近当協会のブースでは、胃



内視鏡の操作体験や乳がんの視触診模型の人气が高く、特に来場した多くの女性は乳がんの自己検診方法に聞き入っている様子が印象的でした。

また、各種がんパネルに回答が隠されているがん予防クイズも人気で、全問正解者には素敵な景品を差し上げて、少しでも関心をもていただく等がんの啓発活動に積極的に取り組みました。

来年度も市町村で開催の際は、是非出かけてみてはいかがでしょうか。



ピンクリボン仙台推進委員会講演会

昨年に引き続き、乳がんの早期発見・早期治療の大切さを訴える、ピンクリボン仙台推進委員会講演会が東北放射線医療技術学会市民公開講座との合同企画で10月27日(日)に仙台国際センター展示棟で開催されました。

当日は、2部構成となっており、第1部は、東北大学大学院医学系研究科乳腺・内分泌外科学分野教授の石田孝宣先生から「乳がんの診断から治療まで」という演題で講演があり、乳がんは早期発見が重要で乳がん検診が大きな役割を果たすこと、宮城県が約60%の受診率を達成し日本でも有数の検診先進地域であること、マンモグラフィと超音波の画像診断や手術、放射線による局所療法と薬剤による全身療法の治療法について等詳しくお話していただきました。

第2部は、「マンモグラフィってどんな検査?」ということで、放射線技師が実際のマンモグラフィ装置を使って、検査を行う技師役と受診者役に分かれて検査の流れをわかりやすく説明し実演しました。説明後は、希望者に擬似体験も行われ大変興味深いものとなりました。

また、会場内ホワイエでの啓発活動では、ハンドマッサージ、フェイスペイントやクイズに答えて景品をゲットしたり、今季で東北楽天ゴールデンイーグルスを退団する嶋選手の等身大パネルとの写真撮影、むすび丸の出陣などで約200名の参加者で大いに賑わいました。

今後も仙台市におけるピンクリボン啓発活動によって乳がん検診の受診率向上に期待したいと思っています。



がん講演会及びパネル展

2019年度がん征圧月間行事の「がん講演会」及び「がん予防パネル展」が青葉区の仙台市シルバーセンター交流ホールにおいて開催されました。

「がん講演会」では、石巻赤十字病院ブレストセンターのピアサポーターでりんりんの会代表の高橋修子さんに「がん体験が教えてくれたこと～家族の絆・仲間との出会い～」というテーマで講演が行われました。

当日は、近隣の方以外に、遠方からお越しいただいたり、若い世代から年配の方まで幅広い年齢層の方々が約130名が参加され、がんという病気を知ってもらい、早期発見・早期治療の大切さ、がんにも関わらず普通に生活できることや一人で悩みを抱えないことなどを一般市民の目線でわかりやすく柔らかな口調でお話いただきました。将来的に自分が同じような立場になった時や、家族がもしがんに関わった時にこのお話が参考になったと



思っていただけで幸いです。

また、ホールロビーでの「がん予防パネル展」では、パネルや模型等の展示を行った他、胃ファイバースコープの操作体験で胃の中の疾患を見たり、顕微鏡でがん細胞を覗いたり、乳房の視触診模型を使って数カ所のしこりを実際に触ってその感触を体験していただきました。

今年は、平日仕事をしている方々にも聴講していただくことを目的に初めて土曜日に開催したことや、市政だよりに掲載、そして、「先着200名へハンドクリームプレゼント」とポスターに明記するなど、事前PRに工夫を凝らした講演会でした。

当協会としては、今後も様々ながん予防の啓発活動に取り組んでいくことで、がん検診の受診率向上と最終的にはがん征圧に繋がっていきたいと思います。



がん検診センター健康まつり

11月2日(土)今年も昨年に続き、がん検診センター健康まつりが開催されました。

がん検診センター健康まつりは、楽しいイベントに参加していただきながら、がん検診の重要性を知っていただき、また、地域住民との交流を図ることを目的として検診センターを会場に時期に応じて開催しています。

昨年4年ぶりに開催し、大変好評でしたが、今年はさらにパワーアップした内容にすることができました。昨年は213名の方に来場いただきましたが、今年は262名の方に来場いただきました。「昨年参加して今年も楽しみにしていた」「検診センターに初めて入った」というかたも見受けられ、大変うれしかったです。



紙面の都合で写真が掲載しきれないのが残念です。みなさんおいしいものを食べたりイベントを見たり参加したり、時間ぎりぎりまで健康まつりを楽しんでいる様子でした。

がん生活習慣病健診の大腸CT検査、オプション導入について

公益財団法人
宮城県対がん協会
がん検診センター

消化器担当医長
只野 敏 浩



本邦における大腸がんの現状

皆さんは、定期的に大腸がん検診を受けていますか？本邦において、主な死因別にみた死亡率は悪性新生物、いわゆるがんが最も多いと報告されています。そのような中、国立がん研究センターがん情報サービスのデータによると、2014年に新たに大腸がんと診断された人数は135,434例で、男性では胃がん、肺がんに次いで第3位、女性では乳がんに次いで第2位、男女を合わせるとなんと第1位となっています。また2017年大腸がんで亡くなった方は50,681人で、男性では肺がん、胃がんに次いで第3位、女性では第1位、男女を合わせると肺がんに次いで第2位となり、多くの方が大腸がんで亡くなっています(図1)。しかし、大腸がんは早期の段階で発見されれば、生命予後は非常に高いといわれております。ではなぜ、大腸がんの死亡率が下がらないのでしょうか。



図1

大腸がん検診の現状

本邦では、住民健診などの対策型検診と人間ドックなどの任意型検診に分けられ、対策型検診では死亡率の減少を目標に検診を行っています。任意型検診ではその方法・提供体制は様々ですが、個々の受診者への対応が可能となるという利点があります。対策型検診は国の指針に基づき、40歳以上の男女を対象とし、一次検診として便潜血検査を2日間行います。そこで1回でも陽性であれば、精密検査として全大腸内視鏡検査もしくはS状結腸内視鏡検査+注腸X線検査を行っています。便潜血検査は死亡率の減少効果が示された科学的根拠のある検査です。ですが、この便潜血検査を実際に受けているのは、2016年の国民生活基礎調査では41.4%で約4割の方しか受けていない状況です。さらに大きな問題と言われているのは、便潜血検査が陽性となった方が、実際に精密検査である内視鏡を受けていないことです。地域保健・健康増進事業計画報告によると2014年の精密検査を受けた割合の全国平均は68.3%であり、約3人に1人は精密検査を受けていないことになります。他のがん検診と比べますとこの精検受診率は低い傾向にあり、大腸内視鏡検査のハードルの高さが問題となっている可能性があります。その、解決策の一つとして、大腸内視鏡を補う検査として検討されているのが大腸CT検査です。

大腸CT検査とは

大腸CT検査は内視鏡と比べ下剤の量が少なく、内視鏡を入vれることなく、内視鏡と同等の精度の画像が得られることが出来ます。もちろん内視鏡が第一選択ではありますが、足がかり

としては素晴らしい検査といえます。

その大腸CT検査は1994年、Viningらがはじめて報告し、2012年には本邦でも大腸CT検査が保険適応となり、徐々にを行う施設が増えてきており、手術前に行う検査などでは、注腸X線造影検査、いわゆるバリウム検査にとって代わる勢いであります。検診においては、2016年に日本消化器がん検診学会委員会報告にて「精密検査を全大腸内視鏡検査で行うことが困難な場合は、大腸CT検査あるいは、S状結腸内視鏡検査と注腸X線検査の併用法のいずれかを実施する」という趣旨に変更することが妥当であると述べられており、今後、大腸内視鏡が困難な方への大腸CT検査が対策型検診として正式に導入される可能性が高い状況です。それに先立ち、任意型検診である人間ドックや総合検診などでは一次スクリーニングとして大腸CT検査を導入する施設が多くなってきており、当協会でも来年度からがん生活習慣病健診において大腸CT検査をオプション導入いたします。

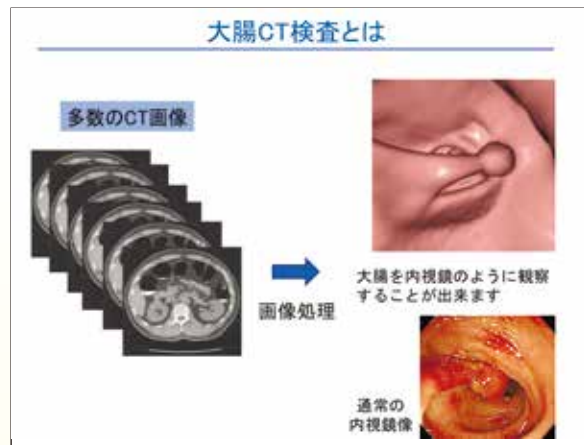


図2

ではどのような検査なのかといいますと、下剤などの前処置を行った後に大腸をガスで拡張した状態でCT装置による撮像を行い、得られたデータから2次元・3次元像を構築し読影する検査になります(図2)。1回の検査にて、内視鏡のような画像(仮想内視鏡像)、肛門からバリウムを入れて撮影したような画像(仮想注腸像)、大腸のCT画像を様々な角度で観察できる画像(多断面再構築像)を構築することができます(図3)。



図3

実際に、どのような画像がみえるのかといいますと、肛門か

ら入ってすぐの直腸という部位に二つの形態の異なるがんが見つかった症例ですが、大腸CT検査で撮影した仮想内視鏡像でも隆起している像や潰瘍を形成しへこんでいる像であることがわかります。また仮想注腸像で肛門からどの位置にがんがあるか正確な場所の確認をすることができます(図4)。

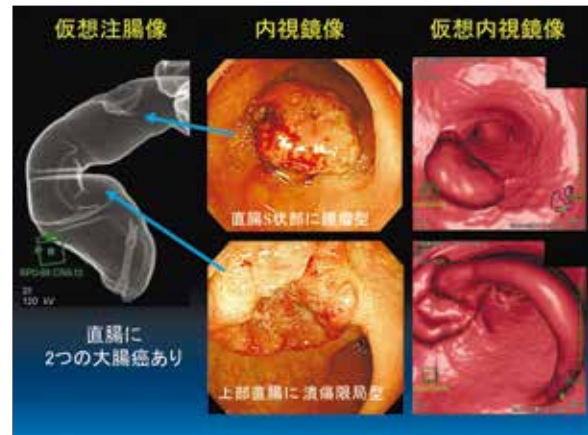


図4

大腸CT検査のメリットとデメリット

大腸CT検査の主なメリットとデメリット	
メリット	デメリット
下剤が少ない	腸管拡張時のお腹の違和感
検査の負担が少ない	わずかな被曝
合併症が極めて少ない	10mm以下の微小病変や平べったい病変の検出が苦手
鎮痙剤や鎮静剤が必要ない	生検(組織検査)やポリープの切除は出来ません

図5

便潜血検査は、負担が少なく大腸がん検診として広く普及していますが、一回の検査では精度にやや難があるため、毎年受診することが大切です。一方、大腸CT検査では10mm以上のポリープ、またはがんであれば内視鏡と同等の診断精度があるので、がんだけではなく、がんになる前の病変(腺腫)がないか検査することも可能です。さらには大腸CT検査の大きなメリットとしては検査の負担が少ないこと、つまり下剤が少ないこと、検査時には内視鏡のようにスコープを挿入する必要がないことです。後述しますがタギングといって、少量のバリウムを飲み、あとは通常の内視鏡の約1/5(約400ml)の内服量で検査可能です。そして、内視鏡と比べて合併症が極めて少ないのも特徴です。穿孔率(腸に穴が開くこと)の報告は0.014%(21/14万7439)となっております。また鎮痙剤や鎮静剤が必要ない検査後の活動制限はありませんので、自動車での帰宅も可能です。

一方、大腸CT検査にもデメリットがあります。腸管拡張時にお腹の違和感があります。しかし空気の100倍速く吸収される二酸化炭素を使用しますので、検査後には症状がおおむね改善していることが多いです。また、わずかに被曝がありますが大腸がんを発見するメリットと比べると問題は少ないとされています。自然界で1年間に浴びる放射線量は。なお医療被ばくを最低限に抑える低線量撮影を行っています。それに伴いお腹の実質臓器の診断はできませんので大腸のみの診断となります。10mm以下の微小病変や平べったい病変の検出が苦手です。がんを疑う所見があった際は生検が出来ませんので、内視鏡検査が必要になります。

タギングとは

先ほど述べたタギングとはいったい何でしょうか。大腸CT検査では便が残っていると、便とポリープ、がんと同程度の色調となるため区別が難しいのですが、少量のバリウムを内服し便を標識することで、病変見つけることが出来ます。つまりタギングをすれば便がある程度残っていても診断可能となるため、下剤の大幅な減量につながるのです(図6)。



図6

大腸CT検査の流れ

最後に大まかな検査の流れをお示しします。申し込みをいただいたのち、まずは当協会にて検査のご説明をいたします。その際、問診や下剤などの前処置の説明も行い、検査の日程を組みます。そして検査前日より当協会にてお渡しする造影剤、検査食を食べ、検査当日は、下剤を内服をし、指定された時間にいらしていただきます。(よりきれいな画像をとるために検査の数日前より腸に残りにくい食事を摂取していただけるとよいかと思えます。)CT室では、横になっていただきお尻から専用のチューブを挿入し、チューブ先端のバルーンを膨らませたのち、ガスを注入します。撮影の際は息止めを10秒程度し、2-3体位で撮影します。検査は15分程度となります。撮影後は体調を確認の上、帰宅となります(図7)。



図7

撮影された大腸CT検査の画像は放射線技師、医師により解析され、診断結果報告書が郵送されます。さらなる精査が必要と判断された場合は、内視鏡などの精密検査へご案内します。

おわりに

以上、2020年度よりがん生活習慣病健診の大腸CT検査にてオプション導入いたしますので、今回は大腸CT検査に関連した内容をお話させていただきました。40歳以上でこれまで大腸内視鏡を受けたことがない方に関しては特にお勧めする検査かと思われます。(お腹の症状がある方、これまで大腸にポリープを指摘され経過を見ている方は、病院の受診をお勧めいたします。)皆さん、ご興味がある方は、ぜひ大腸CT検査を申し込んでみませんか。



今日から始める減塩

食塩摂取量の目標は、女性1日7.0g未満、男性8.0g未満(日本人の食事摂取基準2015年版)、高血圧の人は男女とも1日6g未満(高血圧治療ガイドライン2014)が目標です。現在日本人の多くは塩分を摂りすぎています。宮城県民の1日の塩分摂取量は、女性9.5g、男性11.5g(平成28年宮城県県民健康・栄養調査)で目標値を大きく上回っています。

塩分の摂りすぎは、高血圧をはじめ心不全や脳卒中、**胃がん**、骨粗しょう症等様々な健康障害をもたらすと考えられています。塩辛いものを食べると、ご飯を食べすぎてしまい肥満にもつながります。塩分摂取を減らすと、血圧が下がることが多くの研究で明らかとなっており、高血圧の人はもちろんですが、そうでない人も疾病予防のために、できることから減塩をはじめましょう。

減塩で
メタボも
改善!



減塩に役立つコツ

- **だしのうま味を活かし、薄味になれる**
(こんぶ・しいたけ・かつおぶし・にぼし等)
- **香辛料・香味野菜を上手に使う**
(唐辛子・しょうが・ハーブ・コショウ・カレー粉・大葉・みょうが等)
- **酢や柑橘の酸味を活かす** (お酢・レモン・ゆず等)
- **栄養成分表示をチェックする**
- **減塩商品・メニューを活用する**
- **しょうゆやソースなどの調味料をつけるときは小皿を使い、片面だけつける**
- **おかずの味に濃淡をつけ、味の濃い物は1品だけにする**
- **新鮮な食材を使い素材の味を味わう**
- **汁物は具たくさんにし、汁の量を少なくする**
- **ラーメンなど麺類の汁は飲まずに残す**
《ラーメンの例》1杯の汁に含まれる塩分は約5.1g
汁の飲み方で塩分摂取量を減らすことができます。
全部残す→1.9g、1/3飲む→3.0g、半分飲む3.5g、全部飲む5.1g
汁を飲まないことで、3.2gの減塩になります。



資料:日本高血圧学会HP、宮城県民の健康・栄養の現状(宮城県保健福祉部健康推進課HP)、脱メタボリックシンドローム大作戦パンフレット

**自分の生活を見直し、今できることを、
できる範囲でやってみましょう!!**

ご寄付をいただいた法人・個人

2019年6月1日～2019年11月30日受付分
順不同・敬称略

自動販売機設置

宮城県対がん協会では、様々な形で寄付をお願いしております。その中でコカ・コーラボトラーズジャパンの自動販売機を設置していただくことにより、その売り上げの一部をご寄付いただくという方法もあります。

ご協力いただいている企業・団体または個人

株式会社上の組蒲崎排水機場

株式会社上の組寺島作業場

コセキ株式会社

チバ器械株式会社

石川広治

ダイアパレスいずみの杜南光台



株式会社 上の組 土木部課長 大槻 孝行 様

■篤志寄付金

女川町、丁畑和子、東洋緑化(株)、富沢小学校PTA、遠藤翔子、佐々木茂、岩間正光、北方公民館、多賀城市立図書館

■黒川基金

及川貴司

■新検診センター建設基金

島田千代

■賛助会員(議会)

塩竈市議会、名取市議会議員会、多賀城市議会、蔵王町議会、七ヶ宿町議会、大河原町議会議員互助会、村田町議会、柴田町議会、丸森町議会、亘理町議会議員会、山元町議会、松島町議会、七ヶ浜町議会、富谷市議会、大衡村議会、色麻町議会、美里町議会、栗原市議会、東松島市議会、石巻市議会議員会

岩沼市議会: 佐藤一郎、国井宗和、沼田健一、植田美枝子、菊地忍

大郷町議会: 赤間茂幸、大友三男、佐藤千加雄、熱海文義、石川壽和、若生寛、和賀直義、高橋重信、千葉勇治、石川良彦、吉田耕大、佐藤牧、田中みつ子、石垣正博

大和町議会: 今野善行、千坂裕春、渡辺良雄、門間浩宇、槻田雅之、藤巻博史、平渡高志、高平聡雄、馬場久雄、中川久男、堀籠日出子、大須賀啓、千坂博行、今野信一、犬飼克子、馬場良勝

涌谷町議会: 竹中弘光、佐々木敏雄、佐々木みさ子、稲葉定、大友啓一、只野順、後藤洋一、久勉、杉浦謙一、門田善則、大泉治、鈴木英雅、伊藤雅一

利府町議会: 伊藤司、鈴木晴子、西澤文久、後藤哲、小淵洋一郎、安田知己、木村範雄、土村秀俊、古岡伸二郎、高久時男、鈴木忠美、伊勢英昭、永野涉、遠藤紀子、渡辺幹雄、郷右近隆夫、及川智善、櫻井正人

■賛助会員(法人)

アフラック仙台総合支社、熱海建設株式会社、渥美工業(株)仙台支店、株式会社イメージパーク、石巻魚糧工業株式会社、石巻商工会議所、有限会社上杉会計事務所、(有)おでん三吉、東北アルフレッサ株式会社、奥山工業株式会社、勝山企業株式会社、カメイ株式会社、上西産業株式会社、カイリク株式会社、(株)銀座薬局、クレア工業株式会社、弘進ゴム株式会社、株式会社小山商会、今野税理士事務所、気仙沼商工会議所、笹氣出版印刷株式会社、(株)三陸新報社、株式会社佐々直、(株)三株園茶舗、株式会社佐藤製線所、株式会社佐浦、株式会社白松がモナカ本舗、(株)ショクテン、塩釜商工会議所、志津川オリエント工業株式会社、仙台商工会議所、仙南信用金庫、株式会社仙台カントリークラブ、仙台弁護士会、株式会社仙台放送、仙台ガス保安工事株式会社、宮城中央ヤクルト販売株式会社、白石商工会議所、武田雅比人、東北放送株式会社、株式会社東北プリント、東北総合信用保証株式会社、アルプスアルパイ

ン株式会社、東北特殊工業株式会社、東北福祉大学、常盤洋紙株式会社、常盤化工株式会社、東日本興業株式会社、宮城商事株式会社、株式会社ひまわり薬局、(株)藤崎、(株)文化堂、有限会社ふじや千舟、古川商工会議所、株式会社リバーヴ、松林商事株式会社、松田産業株式会社、仙台営業所、宮城県中小企業団体中央会、宮城十條林産株式会社、株式会社宮城テレビ放送経営推進部、(公社)宮城県宅地建物取引業協会、宮城石灰工業株式会社、学校法人朴沢学園、株式会社メガネの相沢、株式会社渡辺探種場、ワタヒョウ株式会社、涌谷観光株式会社、アツミ自動車株式会社、株式会社ヨコハマタイヤサービス東北、カメイ物流サービス株式会社、株式会社羽田電機工業所、株式会社ダイコクワ、宮交自動車整備株式会社、東興産機株式会社、仙台和光純薬株式会社、株式会社石井組、宮城県自動車事業協同組合、株式会社T・D・C、東日本メディカルシステム株式会社、公益社団法人仙台市防災安全協会、東北鉄骨橋梁(株)、マルニ食品株式会社、株式会社新日電業商会、気仙沼窯業株式会社、菅基建設株式会社、石巻信用金庫、株式会社渡會、若生工業株式会社、有限会社サトー孔版印刷、大和証券(株)仙台支店、青葉緑化工業株式会社、株式会社あさの、株式会社イト、(有)五橋商事、暁星園、学校法人明和学園いずみ高等支援学校、株式会社東北保険事務所

■賛助会員(医師会)

遠田郡医師会: 医療法人社団博亮会野崎病院、医療法人社団順神会佐々木整形外科、美里町立南郷病院、熱海医院、袖井クリニック、涌谷町国民健康保険病院

塩釜医師会: 赤石病院、今井信行、医療法人社団岩井内科クリニック、(医)及川内科医院、大井皮膚科泌尿器科、金医院内、公益財団法人宮城厚生協会坂総合病院、塩釜医師会消化器部会、塩竈市立病院、医療法人社団鈴木眼科医院、関クリニック、高橋晋、鳥越塩釜腎クリニック、医療法人社団中山クリニック、青葉台クリニック、藤野整形外科、医療法人社団中正会本間医院、多賀城腎・泌尿器クリニック、医療法人友仁会松島病院、無量井泰、山田耕道、山田健一内科医院、渡辺眼科、よねち内科クリニック、黒澤久三、笠神ハートクリニック、医療法人社団俊仁会、医療法人敬仁会遠藤医院遠藤レディースクリニック、遠藤医院、さわおとクリニック、医療法人卓敬会まえひろクリニック、医療法人社団横山小児科医院、かくたこども&アレルギークリニック、おだかクリニック、ささき内科呼吸器科、大井産婦人科、医療法人社団喜英会加瀬クリニック、じょうなんファミリークリニック、杉山幸一

加美郡医師会: 医療法人社団鈴木内科医院、加美郡保健医療福祉行政事務組合、医療法人佐々木胃腸科

角田市医師会: 医療法人安達同済会同済病院、高山敦、金上病院、(医)社団小川整形外科クリニック、医療法人本多友愛会、医療法人社団良仁

会ウイメンズクリニック金上

岩沼市医師会：(医)丹誠会、有田大作、中川栄子、医療法人五葉会山本クリニック、町田幸雄、(医)社団さくら有鄰堂、医療法人社団スズキ病院

気仙沼市医師会：医療法人移川哲仁会、大里胃腸科内科婦人科医院、葛内科胃腸科医院、森田医院、大友病院、森産婦人科医院、おだか医院、気仙沼市立本吉病院、村岡外科クリニック、ささはら総合診療科、小松クリニック、あいざわクリニック

栗原市医師会：医療法人社団玄成会達内科、栗原市病院事業栗原市立栗駒病院、志波姫診療所、医療法人社団ささき産婦人科クリニック、栗原中央病院、渡辺由美子、栗原市病院事業栗原市立若柳病院、(医)公和会さくた内科クリニック、一迫内科クリニック、若柳消化器内科、医療法人社団水天会宮城島クリニック、高橋ハートクリニック

黒川医師会：公立黒川病院、医療法人社団広茂会瀬戸医院、医療法人社団田山小児科医院、新富谷S・Sレディースクリニック、医療法人盟陽会富谷中央病院

柴田郡医師会：大沼胃腸科内科外科医院、医療法人玉川、甘糟仁、みやぎ県南医療生活協同組合、医療法人社団北社会船岡今野医院、宮上順志、国民健康保険川崎病院、平井内科、医療法人庄司クリニック、やすだ耳鼻咽喉科・アレルギー科クリニック、猪股芳文、さくら小児科医院、我妻恵

石巻市医師会：阿部洋一、相沢正俊、伊藤内科クリニック、川村尚道、こばやし医院、佐藤信男、医療法人T&K坂井内科胃腸科、高橋邦広、舘田治、二宮健次、箕田紳一郎、石巻診療所、田中典和、石巻赤十字病院、久門俊勝、川原田博章、よしろう内科、あらい脳神経外科クリニック、中浦内科医院、佐藤内科医院、しらゆりクリニック、やまもと産婦人科、石塚圭一、いしのまき矢吹クリニック、古山元之、大街道じゅんクリニック

仙台市医師会：阿部信彦、阿部内視鏡内科、石田望、いのうえ小児科クリニック、いずみクリニック、泉ヶ丘クリニック、今井克彦、五十嵐稔、及川浩助、大澤内科医院、岡村婦人科クリニック、小野寺英朗、大山医院、石田一彦、遠藤外科医院、医療法人貝山仁済会、医療法人清和、桂内科・こどもクリニック、袋原内科医院、泉パークタウンクリニック、医療法人社団小林眼科医院、婦人科クリニック古賀、小林内科医院、医療法人さんばらクリニック、医療法人桑友会佐藤裕也眼科医院、医療法人社団櫻井内科医院、中田内科胃腸科医院、佐藤茂、医療法人社団白根胃腸クリニック、庄司眞、大内憲明、公益財団法人仙台市医療センター仙台オープン病院、佐藤英幸、佐藤玄徳内科クリニック、椎葉健一、齋藤内科医院、台原高柳病院、千葉内科医院、高橋メンタルクリニック、武田鐵太郎、豊田隆謙、社会医療法人康陽会中嶋病院、長池産婦人科、長島内科医院、中條仁、名倉宏、長谷川桂子、長谷川小児科医院、早川医院、早坂愛生会病院、医療法人社団杏仁会河原町病院、堀克孝、堀田内科、藤田直孝、松永女性クリニック、町田眼科医院、森ウイメンズクリニック、師研也、森元富造、安田病院、湯村医院、医療法人結城クリニック、山口正人、今村茂、田所慶一、妹尾重晴、今井克忠、樋渡信夫、まつばら水の森クリニック、医療法人仙台胃腸クリニック、曽根眞一郎、大方俊樹、仙台今村クリニック、宮崎豊、医療法人社団本島内科胃腸科クリニック、山口胃腸科外科医院、医療法人翔仁会、丹野恭夫、青沼清一、(医)嘉数会、新井宣博、わだゆうこ眼科クリニック、医療法人岩切病院、医療法人社団フォーギブネス、医療法人秀放会、医療法人松田会、福室クリニック、医療法人社団村口きよ女性クリニック、仙台北部整形外科、北中山皮膚科、仙台赤十字病院、加茂耳鼻咽喉科、(医)脳健会仙台東脳神経外科病院、(医)大史会みやぎクリニック、東北医科薬科大学病院、国家公務員共済組合連合会東北公済病院、古川加奈子、泉レディースクリニック、南中山内科クリニック、一般財団法人厚生会、医療法人社団池田クリニック、医療法人社団三好耳鼻咽喉科クリニック、(医)宏樹会やたべ内科・訪問診療クリニック、一般財団法人広南会広南病院、佐藤彰、医療法人子羊会、医療法人社団清山会介護老人保健施設さくらの杜、松本小児科、馬場眼科、医療法人社団宏洋会清水内科外科医院、独立行政法人地域医療機能推進機構仙台南病院、かさい内科クリニック、富沢南とだクリニック、医療法人社団仙台腎泌尿器科、角田記念まつだクリニック内科・消化器科、宮澤循環器科内科クリニック、永沼昭太郎、桂島いずみクリニック、遊佐明、(医)永井小児科医院、南光台やまもと小児科、大内明夫、山本眼科医院、氏家裕明、光が丘内科クリニック、医療法人至誠会、東二番丁診療所、医療法人社団燦英会、しな子女性クリニック、五十嵐内科クリニック、(医)田所ハートクリニック、八木山すずきクリニック、まきこ内科クリニック、ほし外科医院、渡邉浩光、角田記念ちえこ・ゆきかレディースクリニック、八木山内科クリニック、佐治クリニック、榴岡わたなベクリニック、野口謙治、医療法人社団

三神峯クリニックすけの医院、仙台消化器・内視鏡内科クリニック泉中央院、プレシオーソクリニック、医療法人宏人会、セイントマザークリニック、仙台柳生クリニック、医療法人社団沖野内科医院、医療法人社団仙台北クリニック、台原まことクリニック、結城産婦人科医院

大崎市医師会：佐藤医院、医療法人森皮膚科医院、大崎市病院事業大崎市民病院岩上山分院、小野寺敦、医療法人渋谷皮膚泌尿器科医院、大崎市病院事業大崎市民病院、医療法人社団近江医院、(医)永仁会永仁会病院、古川星陵病院、岩渕仁寿、渡辺外科胃腸科医院、医療法人社団千葉医院、沼田功、高橋郁朗、医療法人星眼科医院、(医)ありま小児科医院、富樫クリニック、わたなべ産婦人科内科・小児科

登米市医師会：登米市立登米市民病院、結城産婦人科、八嶋中央診療所、医療法人社団遊佐内科胃腸科医院、登米市立豊里病院、医療法人菅原内科クリニック、医療法人社団田中医院、医療法人社団亮梓会三浦消化器内科、二瓶次郎、登米市立よねやま診療所、医療法人社団明徳会森整形外科医院

桃生郡医師会：真壁病院、伊東胃腸科内科、イオンタウン矢本内科、医療法人桃桜会櫻井内科クリニック、医療法人社団信和会ものうファミリークリニック、ししど内科クリニック

白石市医師会：医療法人社団恒心会佐藤医院、医療法人社団浅野眼科医院、(医)梅津内科医院、こまつクリニック、公立刈田綜合病院、金沢内科胃腸科、医療法人武田内科医院、田勢亨、桑島一郎、曾我内科こどもクリニック、洞口・佐藤クリニック、医療法人尚真会たんのクリニック、(医)イルソーレ、原田乳腺クリニック、毛利虎一、浜田A&Bクリニック、館腰クリニック

亘理郡医師会：浅生原クリニック、熊谷明、医療法人三浦クリニック、医療法人社団浅野眼科医院（亘理浅野眼科医院）、医療法人社団村松クリニック、みやぎ南部整形外科クリニック

■**宮城連**

七ヶ浜町婦人会：鈴木弘子、伊丹はるの、佐藤民恵、千葉志美枝、三島知恵子

■**稲井婦人会**

石越町婦人会：千葉秀子

一迫婦人会：氏家あい子、熊谷初美、三浦一子、松田文子、狩野良子

■**岩上山婦人会**

岩沼市婦人団体連絡協議会：高橋たづよ、相原好子、加藤ち江子、櫻井よしみ、富田みや子、長田昌子

■**鷺沢婦人会**：千葉たつ子、菅原キクミ

女川町婦人会：阿部とまへ、阿部苑子、岸サワ子、小山栄子、高橋京子、伊藤ふみ子、鈴木信子、東海久美子、遠藤悦子、勝又菊枝、木村佳代子、梁取礼子、平塚文子

■**西小野田婦人会**：高嶋信子、渡辺栄、米川ちよみ

■**大衡婦人会**：遠藤つや子、堀籠幸子

■**角田市地域婦人会**：鎌田三千子、遠藤美代子、中畑繁子、玉手富美子、加川昭子、保志都、保志とみ子、鎌田三千子

■**鹿島台婦人会**：今野勝千代、小堤キイ子、久道カヨ子、金澤とよの、阿部百合子

■**金成婦人会**：千田京子、渡辺和子、鈴木美千代

■**階上婦人会**：川村和賀枝、小山光子、前田若代、畠山幸子、小野寺美津子

■**松岩婦人会**：鈴木玲子、熊谷洋子、新沼照子、齋藤エイ子、佐藤葉子

■**大島婦人会**

■**遠田郡婦連**：瀧川澄江、大村涼子、菊地千恵子、鑑清枝、栗野トシ子、佐々木敬子

■**田尻地域婦人団体連絡協議会**：舞嶽智子、秋山満子、高泉トミ子、高橋憲子、鈴木信枝、鎌田涼子、青木まさ子、宮川マサ子、高橋道子、鈴木静子、遠藤キミ子、砂金眞知子、瀬戸憲子、佐々木幸子、千葉孝子、佐藤美江、村山せつ子、佐藤文子、小笠原勝子、菊地睦子、鎌田光子、高橋初江、窪田順子、濱名一子

■**塩釜市地域婦人団体連絡協議会**：浅野ひろ子、菅原モリ子、我妻クエ工、佐々木和恵、中村和子、石川とし子、三浦あいこ、内海みな子、小野和恵、阿部豊子、鈴木綾子、田中さよ子、千葉知子、林富子、岩田みち子、山野摩里子、高橋多賀子、菅野智子、小野秀子、中野チエ、大山とみの、中村涼子、加藤悦子

■**柴田郡婦連**：本町婦人会竹野幸子、川崎婦人会遠藤勝江、槻木婦人会八巻まし子、大河原婦人会森恵子

■**永野支部婦人会**：佐藤ひさ代

■**志波姫婦人会**：代表相馬桂子

■**白石市地域婦人団体連絡協議会**：大森りつ、吉川淑子、渡辺幸子、太田さき子、斎藤ゆう子、大野のり子、佐藤君子、中沢ミエ

■**白石市婦人会**：栗原幸江、石川照代、佐藤晴代、堀道子、長谷川治子、村上たき子、草野育子、笠原修子、横山亜衣、黒澤一美

■**色麻婦人会**：千葉としえ

■**築館婦人会**

■**豊里婦人会**：八木しみ子、大友秀子、遠藤しみ子、只野好子、芳賀芳枝
■**多賀城市婦人会連合会**：渡辺とめ、櫻井やえ子、庄子よし江、平山照司、鈴木絹子、稲葉愛子、田母神充代、堀ま喜代子、鈴木誠子、小野くに子、西とし子、菊地キミ、後藤愛子、後藤みよ子、笹原うた子、菊田百合子、江釣子真理子、阿部純子、渡辺あや子、根本菊江、佐藤郁子、伊藤輝美、佐藤正美、及川順子、佐藤セツ、千葉三津子、大内芳子、白浜宣子、小野絹子、渡辺千代子、小野雅代、内田昭子、平野美津江

■**大和町鶴巣婦人会**：千坂かつえ、犬飼元子、門間芳子

■**大和町吉岡婦人会**：浅野洋子、佐々木登志子、若生みさを、堀籠さと子、早坂真知子、堀籠美江子、今野玉枝

■**名取市婦連**：渡邊勝子、三浦よね子、本郷セイ子、江口清子、渡辺洋子、高橋志津枝、大久あき子、高橋ケサエ、守智恵、星居敬子、館腰婦人会、増田西婦人会、名取ヶ丘婦人会

■**中新田婦人会**：芳野禮子、佐々木妙子、中島智江

■**登米町婦人会**：本間正子、千葉信子、猪股さく子、小堀恵子、佐々木きよ子、千葉みね子、佐藤和代、佐々木栄美

■**花山婦人会**：及川喜留子、千葉妙子、千葉とくみ

■**古川地婦連**：大友富子、菅原本子、佐々木登貴子、永塚正子、西村信代、晴山たえ子、木村一枝、木村洋子、高橋輝美、門脇宗子、鹿野孝子、我孫子妙子、菅原十四四、浜田美知子、佐々木幸子、大場典子、島田美枝子、小出和子

■**新田婦人会**：伊藤ゆみ子、遊佐牧子、久光教好、小林愛子、笠原貴代子、千葉郁子、星ちゑ子、伊藤厚子、岡元くに子

■**松島町婦人会**：及川佳子、櫻井寿美子、横田きえ子、内海美子、高橋きぬ子、岸恵美子、鈴木紘子、桜井貞子、丹野タキ子、天野安子、桜井とし江、桜井君子、山崎周子、宮田幸子、樋口弘子、畠山和代、岩本克子、三浦信子

■**松山婦人会**：大友紀、川江礼子、小野政子、小関裕子、齋藤京子、早川つね子、菊地優子

■**宮崎婦人会**：米澤幸子、鈴木尚子、猪股まゆみ

■**大内婦人会**：森れい子、作間スエ子

■**筆甫婦人会**：目黒房子

■**小斎婦人会**：星京子

■**館矢間婦人会**：塚原るり子、佐藤初子、佐藤瑞枝、菊池友子、和田百合子、永橋節子、岡崎恵子

■**大張各種婦人会**：大槻静江

■**丸森婦人会**：上村文子

■**米山婦人会**：佐々木邦子、三浦きさ子、高橋ひさよ、後藤直子、菅原清子、佐々木和子

■**利府町婦人会**：大友明美、峯岸悦子、高橋なかり、林せつ子、貝山昭子、品部陵子、西澤久子、伊藤みつ子、小林いく子、佐藤ちよ、小山田律子、本間美代子、阿部まさ子、伊藤千枝、木村みゆき、布施明子、大類直子
■**東松島市大塩婦人会**：眞籠聖子、須田米子、高橋沙代、高橋和子、相澤数子、佐藤豊子、津田美枝子、田中敬子、木村礼子、千葉成子、河島せい子

■**荒浜婦人会**：濱野かじ子、阿部みや子、馬場道子、佐藤富美子、穴戸ひろ子、森恵子、永浜由紀子、渡部とし子、菊地英子

■**亘理婦人会**：若松捷子、佐藤クワコ、渡辺みつ江、高橋泰子、齋藤クニ、岩見富子、三戸部とし江、小野寺貞子、太細日出美、戸引よし子、相原成子、佐野みさゑ、馬場さえ子、佐藤照子、斎藤みよ、佐藤徳子

■**達隈婦人会**：八巻富士子、三品せつ、猪又和子、三品美智子、渡辺芳

■**吉田西部婦人会**：大槻かづ子、小野節子、大河原正子、松山芳子、安藤和子、大河原みつ子、玉田しげ子、安藤美重子

■**吉田婦人会**：穴戸浩子、岩佐美津子、岩佐直子、丸子常代、斎藤律子、鈴木好子、丸子きみ子、森美奈子、小野典子、條まさ子、川崎カツ子

■**個人**

伊藤寛子、加藤はな子、佐々木春子、根元京子、後藤ふじゑ、大泉ちね子、穴戸玲子、林蕙、石川司之、萬里崎吉政、大友キクエ、千葉昌男、木村俊子、佐藤美千子、石川りよ、早坂征市、中川ユリ、高橋秀典、加藤玲子、阿部英見、犬飼健郎法律事務所、猪狩惺、稲垣晃、芋川宏、越後愛子、遠藤好英、橘川光男、黒川平司、小松亀一法律事務所、小林茂夫、紺野久子、佐藤孝之助、佐々木健次、澤田幸男、櫻田良子、鈴木ハツコ、曾根サイ、福地俊明、藤代大、大井襲充、三島卓郎、山口正一、亀山省吾、嶋美香、阿部利子、山口正彦、阿部せつ、阿部美代子、内海春壽、菅原傳、笹原啓子、中沢きく子、門間典子、岡嶋徹、高橋敬一、久保田光子、三浦みよ子、五島さよ子、土井敏暉、阿部はつ江、阿部信子、安住泰子、渥美やエ子、阿部かしく、亀山米子、安藤裕子、辻るみ子、佐々木博司、関口清、郡山芳治、鈴木八郎、亀山喜美子、豊浦康男、菊地民子、我妻宗夫、出川博一

■**職員**

岡崎豊、湯田教恵、井上眞由美、布田直樹、三部哲也、菊地章子、及川貴司、阿部洋、鈴木里恵、石川宏一、高橋是清、田代孝、佐藤亘

賛助会員(個人・法人の継続寄付)募集中

当協会では、がんに関する正しい知識の普及啓発、がんの早期発見・早期治療のための調査研究、がん登録管理等の事業を行っています。このような事業活動は皆様からの尊い寄付により支えられています。

なお、寄付金については**税制上の優遇措置**を受けることができます。**個人**の方からの寄付金は、所得税において優遇措置対象となり、寄付者の方は確定申告の際に従来の**「所得控除」と「税額控除」のいずれか有利な方を選択**して控除を受けることができます。法人の寄付金に対する優遇措置としては、**「特定公益増進法人」**に対する寄付に該当しますので、**法人税法上の規定による限度額が損金**として認められます。

《寄付金の種類》

■ 賛助会員寄付	協会の活動をご支援いただき、毎年ご寄付をしてくださる方
■ 個人会員	1□　1,000円以上の寄付者(個人)
■ 法人会員	1□　10,000円以上の寄付者(団体・法人)
■ 篤志寄付	特定維持会員　寄付金の額を定めて「がん征圧運動」に一層の協力支援をいただいている法人
■ 黒川基金	協会の活動に対する一時的な寄付金
	黒川利雄がん研究基金のためと使用を指定した寄付金

がん征圧に向けた、あたたかいご支援ご協力をお待ちしております。

ご寄付のお申込、お問い合わせは下記までお願いいたします。

公益財団法人　宮城県対がん協会　法人事業課

〒980-0011 仙台市青葉区上杉5-7-30　TEL 022-263-1637　FAX 022-263-1548

ホームページアドレス　http://www.miyagi-taigan.or.jp

「黒川利雄がん研究基金」

研究助成金募集のお知らせ

この基金は、当協会の初代会長である故黒川利雄先生の遺志を継ぎ、がんの予防及び早期発見、治療に関する技術の開発等に係わる若手研究者に対し、研究助成を行うことを目的に平成元年に創設されました。

2019年までに、123人に対し8,010万円の助成金を交付しています。

1 研究対象分野と応募資格

我国のがん予防および早期発見に関する技術の開発等、がん対策に係わる研究を行う50歳未満の個人および団体で、以下の研究分野を対象とする。

- (1) がんの疫学および集団検診に関する調査・研究・開発
- (2) がんの早期発見および治療に関する調査・研究・開発

2 申請手続き

申請者は宮城県対がん協会の理事または、貴所属長の推薦を受けた者とする。

3 応募件数および推薦件数

1個人・1団体または共同研究グループで1件とし、推薦件数も1人1件とする。

4 助成金の額

助成総額は220万円とし、研究助成金1件あたり100万円を限度とする。

5 応募手続

応募希望者は下記宛にハガキまたはFAXで申し込むか、当協会ホームページより申請書類をダウンロードの上申し込むこと。

〒980-0011 仙台市青葉区上杉5丁目7番30号
公益財団法人 宮城県対がん協会「黒川利雄がん研究基金」事務局 宛
TEL 022-263-1637 FAX 022-263-1548 <http://www.miyagi-taigan.or.jp>

6 募集期日

公 募 2020年1月

募集締切り 2020年3月末日

7 発表交付

発 表 2020年5月

交 付 2020年6月